

# 予 算 要 求 資 料

令和3年度当初予算 支出科目 款：農林水産業費 項：農業費 目：主要農作物対策費

## 事業名 産地収益力向上生産支援対策事業費補助金

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

農政部 農産園芸課 水田経営係 電話番号：058-272-1111 (内 2864)

E-mail：[c11423@pref.gifu.lg.jp](mailto:c11423@pref.gifu.lg.jp)

1 事業費 50,000 千円 (前年度予算額： 50,000 千円)

### <財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財産収 入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
前年度	50,000	0	0	0	0	0	50,000	0	0
要求額	50,000	0	0	0	0	0	50,000	0	0
決定額									

## 2 要求内容

### (1) 要求の趣旨 (現状と課題)

T P P 協定等の国際情勢が変化する中、農業の国際競争力を強化することが喫緊の課題である。

このため、国際競争力の強化に向け、産地の収益力向上を図るために、水田・野菜・果樹・花き等の各産地の創意工夫により、地域の強みを活かした革新的な取組を促進する必要がある。

### (2) 事業内容

収益力向上に計画的に取り組む産地に対し、生産性や品質の向上等の取組に必要な農業機械等の導入及びリース導入、生産資材の導入等に要する経費の一部を助成する。

### <主な導入内容>

- ・土づくりやほ場準備関連機械、収穫用機械、防除機 他

(3) 県負担・補助率の考え方

1/2 以内 国補助金「産地生産基盤パワーアップ事業」を活用する。

(4) 類似事業の有無

無

3 事業費の積算内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
補助金	50,000	・ 農業機械等の導入及びリース導入 ・ 生産資材の導入等
合計	50,000	

**決定額の考え方**

4 参考事項

(1) 国の状況

法令等との関係

- ・ 産地生産基盤パワーアップ事業実施要綱
- ・ 産地生産基盤パワーアップ事業実施要領
- ・ 産地生産基盤パワーアップ事業費補助金交付要綱

# 事業評価調書

新規要求事業

継続要求事業

## 1 事業の目標と成果

### (事業目標)

国際競争力の強化に向け、産地の収益力向上を図るため、水田・野菜・果樹・花き等の各産地の創意工夫により、地域の強みを活かした革新的な取組を支援する。

### (目標の達成度を示す指標と実績)

指標名	現在値	目標	達成率
農業機械等の整備（箇所数）	0 箇所 (R2)	1 箇所以上 (R5)	% 以上

### ○指標を設定することができない場合の理由

### (前年度の取組)

5 地区(7 箇所)の産地パワーアップ計画に基づき、高性能農業機械等の導入を支援した。

### (前年度の成果)

農産物生産の高収益化に向けた産地の取組方向の明確化を図り、その方向性に即した地域の一体的な取組を実施した。

## 2 事業の評価と課題

### (事業の評価)

・ 事業の必要性 (社会経済情勢等に沿った事業か、県の関与は妥当か) ○ : 必要性が高い、△ : 必要性が低い	
(評価) ○	産地が地域の強みを活かして収益力向上を図るためには、産地を担う意欲ある農業者等が行う高収益な作物・栽培体系への転換等の取組に対し支援が必要である。
・ 事業の有効性 (指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか) ○ : 概ね期待どおり又はそれ以上の効果が得られている、△ : まだ期待どおりの成果が得られていない	
(評価) ○	生産コスト低減や品質の向上、高付加価値化等による産地の収益力向上に向けた取組を実施している。
・ 事業の効率性 (事業の実施方法の効率化は図られているか) ○ : 効率化は図られている、△ : 向上の余地がある	
(評価) ○	関係機関が一体となり計画策定や技術指導や支援等を行うことで、目標に向けた取組を行っている。

### (今後の課題)

「ぎふ農業・農村基本計画」に基づいた強い農業づくりを進めるため、意欲ある農業者等が行う生産性や品質の向上をもたらす技術の導入等の取組を支援する。
--

### (次年度の方向性)

収益力のある産地づくりをさらに進めるため、支援を継続する。
-------------------------------